



JP

# SUSPENDER 2.0

## ユーザーマニュアル

Suspenderをご購入いただき、ありがとうございます。このパラグライダー用ハーネスは、今後のフライトの理想的なパートナーとなるでしょう。

NEOはアウトドア用テキスタイル製品を製造しており、当社の製品はオートサヴォワで設計され、ハーネス、グライダー、アクセサリはすべてフランスの自社工場で製造されているという、数少ない例外の1つです。

従業員の快適さ、幸福、安らぎが当社の基盤です。

当社のこの倫理的ビジョンは、安価な労働力を使用して生産する必要がある大量消費には同意しません。コストを削減するために、海外の下請け業者は、必要な需要よりも多くの大量生産を要求します。独自の手段を使用して現地で生産することで、海外の安価な労働力の年間範囲の制限の下で過剰生産することを拒否し、さらに汚染物質を排出する輸送手段を必要とします。

そのため、NEOは顧客のニーズに合わせて生産を調整し、革新的で最新のテクノロジーを備えた高品質の製品を提供しています。そのため、NEOはこの課題に対処するためにフランスで製造することを選びました。

すべてのNEO製品と同様に、設計は環境に優しい素材を選択して行われました。主に、輸送を最小限に抑えるためのサプライヤーの選択と場所の点です。これらの選択は、安全性や素材の技術的品質を損なうことなく行われました。これらは常に当社の最優先事項です。

当社の2番目の環境への配慮は素材の使用であり、廃棄物を最小限に抑えるために最善を尽くしています。

このユーザー マニュアルでは、ハーネスの仕組みを理解するために必要な情報をこのマニュアルには、ハーネスの使用法、安全に関する情報、メンテナンスとケアに関するアドバイスが記載されています。このマニュアルと最新の更新情報

は、[www.neoatelier.fr](http://www.neoatelier.fr)で入手できます。

さらに質問がある場合や問題がある場合は、販売店または当社に直接お問い合わせください。

Suspenderのフライトが快適になることをお祈りしています。

NEOをご利用いただき、ありがとうございます！

## もくじ

プレゼンテーション：Suspender 2.0	4
特徴	5
サイズチャート	6
セーフティインフォメーション	7
エレメント	8
インフォメーション	
Boomtag	9
カラビナの取り付け	10
バックプロテクション	12
レスキューパラシュートの取り付け	14
開傘テストと認証	21
スピードバーの取り付け	22
ハーネスの調整	23
使う	
プレフライトチェック	25
ハーネスとポッドを閉じる	25
チェストストラップの調整	27
ポッドに入るためのヒント	28
乱気流でのフライト	28
レスキューパラシュートの開傘	28
ポケットとストレージ	29
ドラッグシュートポケットとアタッチメントポイント	29
ハーネスの収納	30
オプションアクセサリ	
クラシックバッグ 110L	30
スクエアマリオンラピッドリング	30
マリオンラピッドカバー	30
フットパッド 2.0	30
リムーバブルバラストポケット	30
メンテナンス	
保管	31
メンテナンス	31
修理	31
有効性	31
廃棄	31

# プレゼンテーション : SUSPENDER 2.0

## クロスカントリーポッドハーネス

Suspenderは、ローカルエリアやクロスカントリーでフライトするパイロット向けに設計されたポッドハーネスです。

ポッドハーネスを探しているパイロットや、快適で高性能で高い安全性を備えた製品を求める要求の厳しいクロスカントリーパイロット向けのハーネスです。Suspenderは、軽量で安定性があり、操縦可能で、正確で快適でアクセスしやすいポケットシートタイプのハーネスです。

Suspenderのジオメトリーは、バージョン1.0から受け継がれています。

このマニュアルを読めば、このバージョンの特許取得済みの安全性革新が紛れもないものであることがご理解頂けるでしょう



### バージョン 2.0 の新機能は何ですか?

#### ジオメトリー

安定性を保ちながら、よりシャープなターンの導入。直線フライトの安定性が向上。

#### ポケットシート

3Dシェイプの向上により、直線フライトでもサーマルソアリングも快適性が向上しました。

#### 安全性

NEO-Koroyd 3.0バックプロテクション、EN / LTF 認定: 30.8g

STAND-UP 特許取得済みレスキューシステム:

[https://fly.neoaatelier.fr/en\\_GB/neo-stand-up-rescue-system](https://fly.neoaatelier.fr/en_GB/neo-stand-up-rescue-system)

#### コンパクトサイズ

Suspenderはかさばりません。プロテクションはよりタイトに、より薄くなっています (8cm)。

#### パフォーマンス

よりスリムで、より伸びたラインで空気力学が向上しています。

オートラチェットブリーが標準装備。

#### 実用性

より大きく、アクセスしやすいコックピット。取り外し可能な計器パネルとパワーバンクポケット。収納ポケット9個。バラスト、Gシュート、フットパッド対応。

## 特徴

**タイプ：**セミライトXCポッドハーネス。

**コンセプト：**快適性、剛性、旋回時の切り込み、パフォーマンスを向上させる。

NEO-Koroydプロテクションを組み込んだ3Dバケットシートコンセプト。

**ジオメトリー：**クラシックABSと2つのバックル。

セーフティ ゲットアップ システム。

**プロテクション：**NEO Koroydテクノロジー

- 厚さ8cm、300g

- EN/LTF/CE 認証

**認証：**EN1651 + LTF09 + CE

最大フライト重量：120 kg

**レスキュー：**バックコンテナ

- スタンドアップレスキューシステム

- ロガロシステム対応

**サイズ：**XS - S - M - L - XL

**重量：**4,65kg (Mサイズ)

**含まれるもの：**オートマチックカラビナ3個、レスキューハンドル、プロテクション、レスキューブライダル。

**スピードバー：**3段スピードバー、オートラチェット ALLENプーリー

**バックル：**

- オートマチック：オーストリアアルピン コブラ

- 調整：NEO 20mm アルミ

**カラビナ：**

- メインカラビナ：オートマチック NEO オーストリアアルピン ロケット (64 g)

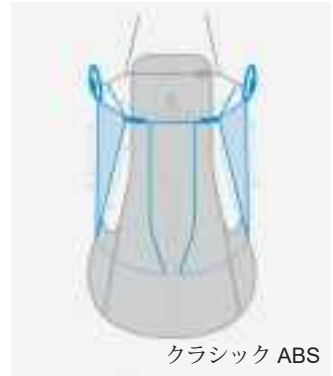
- スタンドアップレスキューシステム：オートマチックエーデルリッドキ ウイス ライダー

**オプション：**

- クラシックバッグ110 L

- 5L バラストホルダー

- 4cm フットパッド



クラシック ABS

## メインマテリアル：

- 生地：ポリエステル / ポリアミド、  
伸縮性のある生地：サンドイッチライクラ / フィレ
- ウェビング：ダイニーマ、メッシュ 3Dポリエステル、ハイパロン
- 取り外し可能なフットパッド：カーボン

製造：アヌシー、フランス

# サイズチャート

適切なハーネスのサイズを見つけることが重要です。サイズと重量の対応を示す次の表は、ハーネスの選択に役立ちます。

2つのサイズの間にある場合は、販売店のシミュレーターでハーネスをテストすることをお勧めします。

cm/kg	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110
155	XS	XS	XS	XS	S								
160	XS	XS	XS	XS	XS/S*	S	S						
165	XS	XS	S	S	S	S	S	S					
170	S	S	S	S	S	S	S/M*	M*	M*				
175		S	S	S	M	M	M	M	M	M/L*			
180			M	M	M	M	M	M	M/L*	L*	L*		
185				L	L	L	L	L	L	L	XL*	XL*	
190					L	L	L	L	L	L	L/XL*	XL*	XL*
195					XL	XL	XL	XL	XL	XL	XL	XL	XL
200						XL	XL	XL	XL	XL	XL	XL	XL

\* フットパッドが必要

# セーフティインフォメーション

当社のハーネスを使用する場合は、保険に加入しているパラグライダー、スピードライディング、またはスピードフライングの認定パイロットでなければならず、怪我や死亡を含むアクティビティに伴うリスクを受け入れなければなりません。フライト前に気象条件、風、エリア、ギア、安全性を判断できるのはパイロットだけです。ハーネスには使用中、常に注意を払い、メンテナンスを行う必要があります。NEOハーネスを誤って使用すると、これらのリスクが増大する可能性があります。

NEO SASまたはNEOディーラーは、状況に関係なく、事故後の人身または外部の損害について一切責任を負いません。このハーネスの安全使用は、ユーザーのみの責任です。ハーネスに何らかの変更を加えると、認定が無効になります。このNEOハーネスは、タンデムパラグライダー専用に設計されています。ソロフライトを含むその他のアクティビティは許可されていません。

ハーネスの使用に関して不明な点がある場合は、お住まいの国のNEO販売店または輸入業者にお問い合わせください。

各国には、フリーフライトに関する独自の規則と規制があります。それらを知り、遵守するのはあなたの責任です。

# エレメント

メインアタッチメントポイント  
オートマチック AustriAlpin カラビナ

下部調整バックル

サイド調整

ショルダーストラップ調整

バックポケット

レスキューコンテナ

NEO-Koroyd 3.0

ラチェットプーリー

レスキューハンドル

コクピット

サイドポケット/G-シュート

上部ポッド調整

下部ポッド調整

フッドパッド

スピードバー

取り外し可能なバラストポケット



## BOOOMTAG®

Suspenderには、製品に関する情報が入った NFC (近距離無線通信) チップである Boomtag® が付属しており、連絡先情報を入力すると、製品リコールが発生したときに通知を受けることができます。



詳細情報：

[https://fly.neotelier.fr/en\\_GB/neo-booomtag](https://fly.neotelier.fr/en_GB/neo-booomtag)



# カラビナの取り付け

カラビナは、ハーネスをパラグライダーに接続するためのものです。

ハーネスにはカラビナがあらかじめ取り付けられています。使用されるオートマチックカラビナは、オーストリアのオーストリアアルピン ロケットです。カラビナは、500飛行時間または5年間の使用後に交換する必要があります。カラビナの詳細については、機材に付属のユーザー マニュアルまたはWebサイトを参照してください。

カラビナは、グライダーの唯一の取り付けポイントです。

トーイング用ブライダルを接続するために使用できます。ハーネスには他の取り付けポイントはありません。

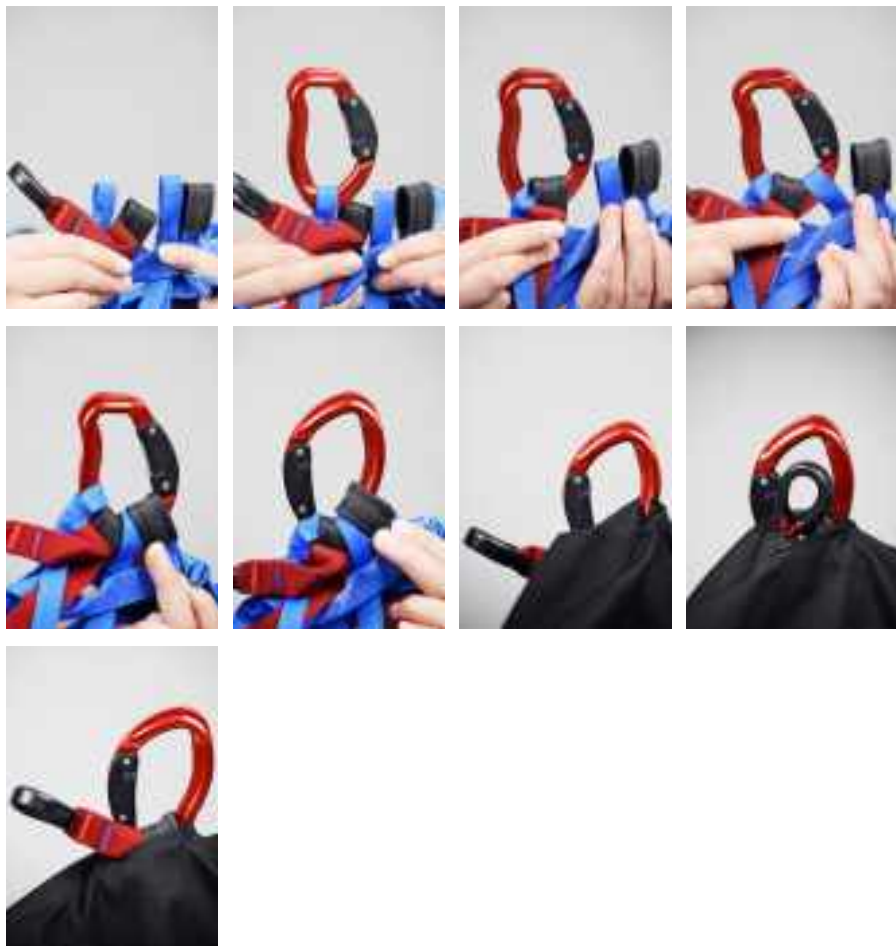
カラビナを取り外した場合、以下の写真はカラビナを再度取り付ける手順を示しています。

1. トップポッドウェビング
2. メインシート下ウェビング
3. チェストストラップ調整ストラップ
4. サイドストラップ
5. ハーネスエンベロープ

右側の取り付け：



左側の取り付け：



# バックプロテクション

NEO-Koroyd 3.0は SuspendeR 2.0にあらかじめ取り付けられています。ハーネスの下部にあるダブルジッパー付きのバックポケットに挿入されます。  
NEO Koroyd 3.0は背中を完全に保護します。

サイズ：255 x 7300mm

厚さ：80mm

重量：300g

認証：EN1621、CE

認証機関：AIR TURQUOISE (スイス)、ALIENOR CERTIFICATION (フランス)

認証結果：EN/LTF: 30.8g

サイズ：フリーサイズ

素材：Plastazoteフォーム、Koroyd

製造：フランス/ドイツ



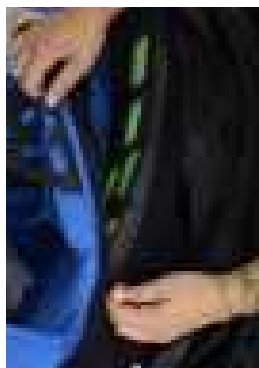
## プロテクションの取り付け

強い衝撃を受けた場合、プロテクションを交換する必要があるかもしれません。そのためには、次の手順に従ってください。

ハーネスの両側からプロテクションにアクセスできます。2つのカラビナのうち1つを取り外し、ジッパーを開いてプロテクションエリアにアクセスし、次にレスキューコンテナに取り付けているジッパーを開いてプロテクションポケットを開けやすくします。



プロテクションパネルのジッパーを開く。



プロテクションポケットのジッパーを開けるとNEO-Koroyd 3.0にアクセスできます。

レスキューポケットのジッパーを閉じてから、プロテクションエリアのジッパーを閉じます。カラビナを再度取り付けするには、「カラビナの取り付け」セクションを参照してください。

### 重要なお知らせ

NEO-Koroyd 3.0プロテクションは、素材の部分的な損傷または完全な破壊を伴う衝撃エネルギーを吸収するように作られています。強い衝撃を受けた場合は、損傷を評価するために目視検査を行う必要があります。疑わしい場合は、NEO販売店にお問い合わせください。プロテクターの特性に影響を与える可能性のある変更は行わないでください。プロテクターは、開発された目的にのみ使用してください。いかなる状況でも、パラグライダー以外のアクティビティには使用しないでください。プロテクションは、バックプロテクターがハーネスに挿入されている場合にのみ保証されます。プロテクターは、怪我に対する完全なプロテクションを保証するものではありません。プロテクターで覆われた部分のみが保護されます。脊椎の怪我は避けられません。

# レスキューパラシュートの取り付け

Suspender 2.0には、レスキューパラシュートシステムの革新技術であるSTAND-UPレスキュー システムが搭載されています。これは、パラシュート開傘後の安全性を大幅に向上させる特許取得済みの技術です。

詳細: [https://fly.neoatelier.fr/en\\_GB/neo-stand-up-rescue-system](https://fly.neoatelier.fr/en_GB/neo-stand-up-rescue-system)

STAND-UPレスキューシステムには、特別なレスキュー取り付け方法は必要ありません。取り付けは、レスキューコンテナを備えた他のポッドハーネスと同様です。

## パラシュートとハーネス接続

レスキューパラシュートと Yブライダル (開いたときに擦れた場合に接続を固定するための革補強材) の中心点との接続は、ペンチで締めたマリオンラピッドを使用して行う必要があります。

2種類のマリオンを使用できます。

- 7mmスクエアマリオンラピッド  
(破断強度: 3125kg)
- 6mmオーバルマリオンラピッド  
(破断強度: 3250kg)



ログオレスキューパラシュートを接続することができます。このために特別なアタッチメントが取り付けられています。2つのマリオンラピッドリングが必要になります。

接続は、ペンチでしっかりと締められたマリオンラピッドを使用して行う必要があります。



2つのブライダルとマリオンラピッドリングを接続するには、マリオンラピッドカバーを使用できます。このアクセサリーの取り付け方法については、次のビデオをご覧ください。

<https://fly.neoatelier.fr/shop/maillon-rapide-cover-1830?category=15>

## レスキューパラシュートをインナーコンテナに収納する

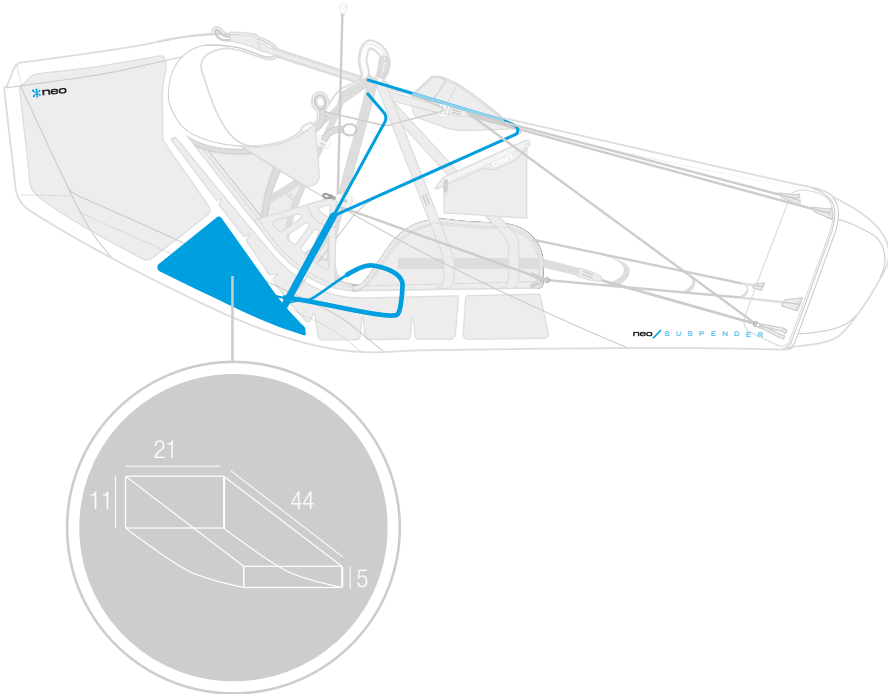
Suspender 2.0には専用インナーコンテナが付属しています。したがって、下図のように、レスキューパラシュートを専用インナーコンテナに入れることが必須です。



ラークヘッドノットを使用して、レスキューハンドルを専用コンテナに接続します。

## レスキューコンテナの容量

レスキューコンテナは、このマニュアルに記載されているパラシュート容量に適合しています。容量は7.4Lです (搭載可能な最小パラシュート容量は2.5L)。サイズはセンチメートル単位で示されています。





## レスキューコンテナを閉じる

以下の手順は、Suspender 2.0にレスキューを取り付ける場合に役立ちます。

インストールチュートリアル ビデオもご覧頂けます。



- 右のQRコードをスキャンして下さい。

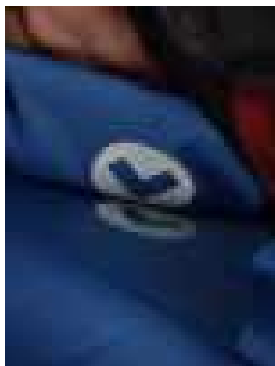
- 下記のリンクからご覧下さい。

<https://www.youtube.com/watch?v=mwDxue5GNuU>

Yブライダルを用意し、2つのベルクロを合わせます。



マリオンラピッドリングを使用して、レスキューをYブライダルに接続します（P45参照）。コンパートメントとコンテナに印刷された2つの矢印を重ねて、コンテナをコンパートメントに配置します。



レスキューハンドルをベルクロに取り付けます。



黒いハイパロンのタブを赤いループに通し、コックピットの上部にあるブライダルトンネルジッパーを閉じます。



両方のジッパーを最後まで閉めます。





黒いループを赤いループに通します。レスキューハンドルの最も長いピンをハイパロンのタブに通し、次に黒いループに通して、保護スリーブに挿入します。



閉じる手順で使用したラインを取り外します。  
ジッパーを閉じて、リテーナーの中に押し込みます。



2番目の黒いループを対応する赤いループに通します。短いピンを黒いループと保護スリーブに通します。



ファスナーを閉じます。  
閉じるときに使用したラインを外します。



フライト中に緊急事態が発生した場合は、このハンドルを引いてレスキューパラシュートを引き出し、自分から遠ざけて投げ捨てる必要があります。

## 開傘テストと認証

レスキューを初めて取り付けた後は、シミュレーターで開傘テストを必ず行って下さい。認証のために、レスキュー開傘はGフォースを用いてテストされました。以下の証明書を参照してください。

Gforce-Trainer GmbH  
Aussenstrasse 11  
CH-6383 Dallenwil  
[trainings@gforce.ch](mailto:trainings@gforce.ch)  
Mobile +41 79 413 94 45



### Certificate

#### Test product

Company:  
Paragliding harness:  
Serial No:  
Conformity checked by:  
Date:  
Test reference No:

Neo Atelier, Doussard France  
Suspender 2.0  
K16005  
June 2023

#### Date of test:

Date:  
Company:  
G force measuring instrument:  
Serial number:  
Last Date of calibration:  
Release G Force:  
Release:

July 05th 2023  
GForce Trainer GmbH CH-6383 Dallenwil  
GFT-11-7-120  
003  
1th of September 2021  
G Reverse 2.5 and 4 G  
1x Reverse 2.5 G < 1 Sec. 2x 4 G < 1 Sec.

#### Test Team

Test Pilot:  
Machine Operator:  
Supervisor:

Eric Roussel  
Thomi Inelcher  
Erich Löttscher

#### Results by test:

- The deployment of the reserve is simple.
- The handle for the reserve is easily accessible and within easy reach.
- The reserve can be released quickly and comes out of the outer container immediately.
- Release time in all tests 1 second
- Documented by GoPro recordings

Testpilot

Machine Operator

Supervisor

テストのビデオは、こちらでご覧いただけます：

- 右のQRコードをスキャンして下さい。
- 下記のリンクからご覧下さい。

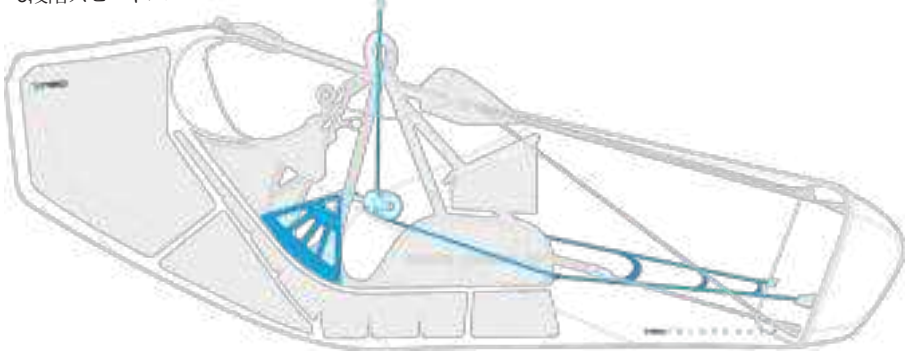
<https://www.youtube.com/watch?v=2gFHhb1injA>



# スピードバーの取り付け

Suspender 2.0には、以下のものが標準で取り付けられています。

- オートラチェットプリーー2個
- 5mmライン2個
- ステンレススチール製ブランメルフック2個
- 3段階スピードバー



付属のスピードシステムは、Suspenderに取り付けられています。スピードバーの3段階は、2本のライン上の8の字結び目をスライドさせることで調整できます。

スピードシステムは、下の写真のルーティングに従って取り付けられます。

オートラチェットプリーーは、加速時にバーを踏む力を低減して精度を高めめます。また、対称的な加速も容易にします。

取り付け方向に注意してください。矢印は、グライダーではなく、スピードバーに向ける必要があります。

ラチェットシステムが正しく機能するには、5mmのラインが必要です。



ブランメルフックはラークヘッドノットを使用してラインに取り付けられているため、取り外してラインをライザー上のグライダーのスピードシステムに直接接続することができます。



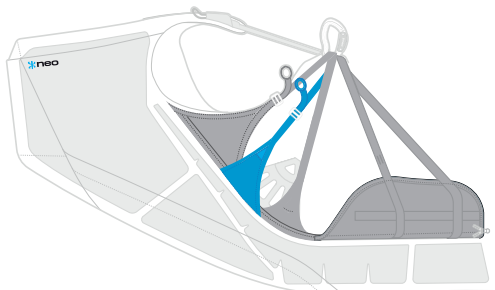
## ハーネスの調整

ハーネスの調整はNEO販売代理店と一緒にを行うことを強くお勧めします。まずシミュレーターでハーネスを調整する必要があります。

1. ハーネスを肩にかけます。2つのオートマチックバックルを締め、足をポッドの外側に出してハーネスに座ります。
2. サイドストラップ：サイドストラップを使用して背中中の角度を調整します。



3. ランバーストラップ：ハーネスが腰部分をしっかりとサポートするようにランバーストラップを調整します。この調整は、ハーネスの重心を決め、ハーネスの安定性に影響を与えるため、非常に重要です。



4. ポッドの調整：前の2つの調整が完了したら、足をポッドの中に入れ、上部と下部のポッドストラップを調整します。  
これらのストラップはきつく締めすぎないようにしてください。体と心がリラックスしていると、フライトがより良く、より長く、よりリラックスして、反応が良く、正確になり、正しい選択もできるようになります。



販売店または他の人がシミュレーターであなたのポジションを確認するようにしましょう。ハーネスを調整できない場合は、ためらわずに別のサイズを試してください。他のパイロットにフライトで写真を撮ってもらい、設定を確認してください。以下の写真は、Suspender 2.0をより適切に調整するのに役立ちます。



パイロットがハーネスの後ろの方に座っており、足の位置が高すぎます。

解決策：

- ランバーストラップを締める
- ポッドを長くする
- または
- ハーネスが小さすぎる場合はサイズを変更する



パイロットがハーネスの後ろの方に座っており、ポッドが変形しています。

解決策：

- ランバーストラップを締める
- ポッドを長くする
- お尻を下げて底に座る



ハーネスが前に傾いており、足の位置が低すぎます。

解決策：

- サイドストラップを長くする
- ポッドを短くする



ハーネスの適切な位置と適切な角度により、次のことが可能になります：

- 最適な安定性
- 優れた旋回開始とハンドリング
- 乱気流や緊急時の優れたサポート
- 優れたパフォーマンス



## プレフライトチェック

フライト前に、ハーネス、ストラップ、取り付けポイントの全体的な状態を確認するのはユーザーの責任です。また、レスキューコンテナが正しく閉じられ、ハンドルが所定の位置に固定されていることを確認することも重要です。

## ハーネスとポッドを閉じる

1. 2つのバックルを使用してチェストストラップを固定します。



2. 赤いフックを赤いウェビングに接続して、ポッドの左側のフラップを閉じます。



3. ポッドの右側のフラップを黒いループで閉じ、革で覆われたウェビングを青いカラビナで固定します。



右のフラップを閉じると、自動的にスタンドアップレスキュー システムがロックされます。セーフティロックと落下防止の役割を果たします。

Suspender 2.0は簡単に閉じられるように設計されています。レッグストラップを締めたら、ポッドを閉じる手順は2つだけです。

4. ショルダーストラップの固定装置を閉じます。

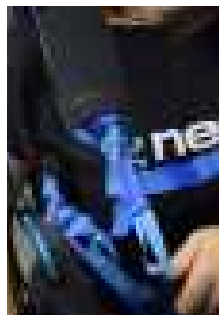
このバックルにより、サーマルフライト中でも必要に応じてストラップを簡単に調整したり、加速中に緩めたりすることができます。



### 5. ショルダーストラップの調整：

NEOでは、ショルダーストラップを締めすぎないように、背もたれの硬さが非常に重要です：

- ショルダーストラップがきついと、長時間のフライト中に腰痛の原因になります。
- ショルダーストラップが短すぎると、テイクオフ後にポッドをキャッチするのが難しくなります。



## チェストストラップの調節

Suspenderのチェストストラップの調整は、コックピットの前にレイアウトされているので、フライト中に非常に簡単に行えます。この設定（42～49cm）は、空中でのハーネスのロール挙動に大きく影響します。しっかりと調整すると、ハーネスは安定します（一定のポイントまで）。



目安として、2つのNEOタグには、チェストストラップを重ねたときの最適な調整値（サイズに応じて44～55cm）が示されています。



## ポッドに入るためのヒント

NEOポッドハーネスへの進入は左足から行うため、ポッドをキャッチしやすくなります。Suspender 2.0は、手を使わずに簡単にポッドに入るように設計／調整されています。

これができない場合は、次のヒントを参考にしてください：

- あまり急に座らないでください。テイクオフ後もチェストストラップに体重をかけ、ポッドが見えるようにしてキャッチしてください。
- ショルダーストラップがきついと、ポッドをキャッチするのが難しくなります。
- スピードシステムのバンジーコードがきつすぎると、ポッドへの乗り込みが難しくなる可能性があります。

ポッドをキャッチできない場合は、慌てないでください。Suspenderの形状とABは、座った状態で機能します。地形から離れてフライトし、両方のブレイクハンドルを片手で持ち、もう一方の手をポッドに添えて乗り込みます。

## 乱気流でのフライト

ためらわずにチェストストラップを調整し、2つのNEOタグを重ねて、最適な安定したセットアップを見つけてください。

激しい乱気流、コラップスの始まり、またはコラップスの場合には、膝を曲げてください。SuspenderのABSジオメトリーは、座っている間アクティブになります。

## レスキューパラシュートの開傘

フライト中にアクシデントが発生した場合、ハーネスの右側にあるレスキューハンドルを引いてレスキューを開傘します。ハンドルはメインカラビナの軸上にあり、すぐに見つけやすい場所です。ハンドルをつかんで外側に引っ張り、ハンドルとレスキューの両方をできるだけ遠くに投げます。

テストのビデオはここでご覧ください：

- 右のQRコードをスキャンして下さい。
- 下記のリンクからご覧下さい。

<https://www.youtube.com/watch?v=2gFHhb1inJA>



緊急時に無意識でハンドルを握めるよう、フライト中に定期的に「ハンドルテスト」を実行することをお勧めします。

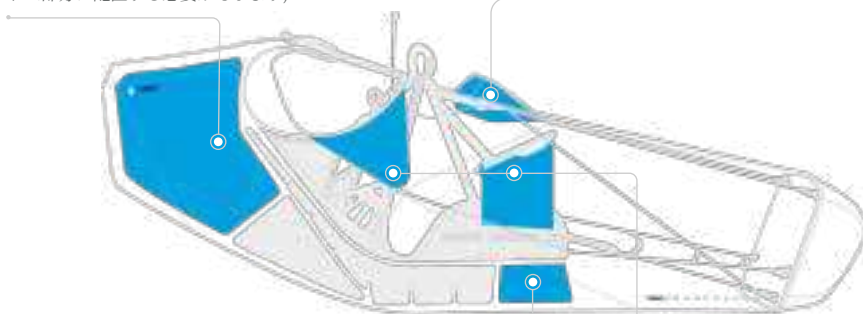
## ポケットとストレージ

### バックポケット

(重心を保つためにハイドレーションポーチはバックポケットのボトム部分に配置する必要があります)

### コクピットポケット

- メイン
- 電子デバイス用バッテリーバンク
- フックナイフ

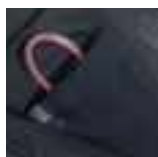


### アンダーシートポケット

- バラストまたはストレージ用 (オプション)

### サイドポケット

- 無線機 (右)
- ヘルメット (左)
- 右側またはドラッグシュート
- 左側またはドラッグシュート



フックナイフ



コクピット



バッテリーバンク  
ポケット



サイドジッパー付き  
ポケットまたはド  
ラッグシュート



アンダーシート  
バラストポケット  
(オプション)

## ドラッグシュートポケットとアタッチメントポイント

ドラッグシュートはポッドの左側または右側のポケットに収納できます。これらのポケットには、ドラッグシュートのアタッチメントブライダルを通すための開口部があり、下の写真に示すように、マリオンラピッドリングを使用してハーネスのシート下ストラップに接続します。



## ハーネスの収納

NEO クラシックバッグ 110 Lなど、最低でも100～110 Lの容量があるリュックサックの使用をお勧めします。計器パネルはコックピットからジッパーで開けて、収納時に損傷しないようにします。ハーネスのバックポケットまたはリュックサックに入れてください。そうすれば、ギアを収納した後も計器やバッテリーに簡単にアクセスできます。

折り紙のようにバックポケットを折ります：トップと硬いパネルをバックポケットの内側に折ります。パッキングビデオはこちらをご覧ください：

[https://youtu.be/\\_9GBUUi9KWs?si=5YiQB321IGTfr9db](https://youtu.be/_9GBUUi9KWs?si=5YiQB321IGTfr9db)



## オプションアクセサリー

### クラシックバッグ 110L（男性用・女性用）

高さと幅が広いクラシックバッグ 110Lは、ロッド付きのグライダーを3つの部分に収納でき、NEO Suspender 2.0などのコンパクトで長いポッドハーネスも楽に収納できます。男性用と女性用の2つのバージョンがあり、それぞれの体型に合わせたサスペンションシステムを備えています。

容量：110 L 重量：1180g マテリアル：コーデュラ YKKおよびKROKO  
ジッパー、ハイパロン 製造：フランス

### スクエアマリオンラピッドリング

7mmステンレススチール、ネジ留め式。レスキューパラシュートをYレスキューブライダルに接続します。

破断強度：3125kg 重量：66g 素材：ステンレススチール  
製造：ペゲ、フランス



### マリオンラピッドカバー

レスキューブライダルを接続するマリオンがねじれるのを防ぐ伸縮性のあるカバーです。

サイズ：フリーサイズ 重さ：10g 製造：フランス



### フットパッド 2.0

NEO Suspender 2.0およびStay Up 2.0用。ポッドの底部に挿入してフットボードに取り付けることができ、足の短いパイロット用の取り外し可能なパッドです。

厚さ：4cm 重量：290g 製造：フランス



### リムーバブルバラストポケット

Suspender 2.0 のシートの下にジッパーで留められるバラストポケットです。

最大容量：5 L サイズ：最大 5 L 素材：リップストップ ポリアミド 製造：フランス





# メンテナンス

## 保管

使用しないときは、ハーネスをリュックサックに付属の黒いバッグの中に保管することをお勧めします。

ハーネスは、70°C（158°F）を超える温度に強くさらされると、深刻な損傷を受ける可能性があります。この温度は、非常に暑い日に暗い車内やリュックサック内で超過することがあります。

ハーネスは、紫外線、熱、湿気に不必要にさらさないでください。

プロテクターとハーネスの最適な保管位置は平らな状態です。過度に曲げたり、長時間曲げたりすると、特性が変化する可能性があります。

## メンテナンス

ハーネスは洗濯機で洗わないでください。汚れた部分だけ手洗いしてプロテクターは洗わないでください。プロテクターが濡れた場合は、ハーネスから取り外して直射日光を避けて乾かしてください。

ハーネスとすべてのセーフティアクセサリーは、2年ごと、または150フライト時間ごと、または強い衝撃を受けた後に点検してください。

縫い目、ウェビング、リンクを定期的に点検してください。

## 修理

修理はNEOワークショップまたは認定ワークショップで行う必要があります。

## 有効性

カラビナは、飛行時間500時間または5年経過後に廃止して交換する必要があります。

## 廃棄

製品が使用できなくなった場合、またはパイロットが摩耗していると判断した場合は、金属部品を取り外して責任を持って廃棄処分してください。



## コンタクト

### コンセプト & 製造

NEO SAS  
ZA des Vernays 74210  
Doussard - France tel.  
+33 (0)4 50 51 90 69  
neo@flyneo.com  
www.flyneo.com

### 認証機関

Air Turquoise SA  
Route du Pré-au-comte 8 1844  
Villeneuve - Suisse  
tel. +41 (0)21 965 65 65  
info@para-test.com

Alienor Certification  
Zone du Sanital  
21 rue Albert Einstein  
86100 Chatellerault - France  
tel. +33 (0)5 49 14 13 10  
contact@alienor-  
certification.com

Gforce Trainer GmbH,  
Dallenwill - Suisse

### 販売代理店

アエロタクトコーポレーション  
〒125-0035  
東京都葛飾区南水元2-26-11  
Bell Wood bldg.201号室TEL :  
03-6231-3440  
FAX : 03-6231-3441